

大会長挨拶

第 55 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会開催にあたって

第 55 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長 越智守生

第 55 回を迎える日本歯科医療管理学会総会・学術大会を北海道の札幌で開催する運びとなりました。ここ最近の日本歯科医療管理学会総会・学術大会は 53 回の沖縄から 54 回の岐阜、そして 55 回の北海道とこの 3 年間で日本を縦断した形となります。この記念すべき大会を北海道の札幌で開催できることをたいへん誇りに思います。

第 55 回大会では「活力ある歯科医療管理—新しい成長のモデルを求めて—」をメインテーマとし、これからの歯科医療管理学会の新しい方向性を模索できるような大会にしたいと思っています。そのなかでも学会長講演として末高武彦先生に「改革期にある日本歯科医療管理学会」と題して、日本歯科医療管理学会の改革に必要な道標を示していただき、日本歯科医療管理学会の新しい成長のモデルを考えられるような講演をしていただきます。特別講演 1 では北海道医療大学歯学部長の斎藤隆史先生より「これからの歯学教育に求められるもの—北海道医療大学における新時代の歯科医師養成—」と題して、時代に即した歯科医師を養成するための方策についてご講演いただき、特別講演 2 では名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部教授の長尾能雅先生より「事故事例に学ぶ、医療安全の支柱—高いリスクと、信頼の中で—」と題し医療安全の重要性と考え方について、また、それを歯科医院で実践されている本学会認定医の五十嵐博恵先生より「歯科診療所における医療安全の実際」と題して、歯科医院における医療安全についてご講演をいただきます。教育講演では朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野教授の山内六男先生より「歯科医療広告の現状と問題点」と題して、インターネットの広告や過剰な広告といった歯科医院の広告に対する規制についてご講演いただきます。また、シンポジウムとして小樽商科大学大学院商学研究科教授の近藤公彦先生より「歯科医院経営の再構築—歯科のビジネスモデルを考える—」と題して、また、北海道を代表する石屋製菓株式会社、石屋商事株式会社代表取締役社長の石水 創先生より「北海道観光と白い恋人のブランド戦略」と題してご講演をいただきます。歯科医療関係者にとどまらず北海道唯一のビジネススクール 小樽商科大学大学院の前専攻長である近藤公彦先生と、小樽商科大学のビジネススクールで MBA を取得し北海道を代表する企業を運営されている石水 創社長より、高いブランド力を創り出す実際と歯科医院経営におけるヒントについてご教示いただけるシンポジウムになるのではないかと思います。

このように第 55 回大会では、多くの著名な先生方よりたいへん魅力あるご講演をいただく機会を得ることができました。それに加えて、本大会が開催されます 7 月の北海道は、気候も良く北の海や山の幸がどんどんおいしくなっていく季節です。皆様からのたくさんのご参加をお待ちしております。

お知らせとお願い

1. 概要と日程

第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会 期：平成26年7月18日（金）～20日（日）

会 場：ニューオータニイン札幌

〒060-0002

札幌市中央区北2条西1丁目1-1

TEL：011-222-1111

大会テーマ：「活力ある歯科医療管理—新しい成長のモデルを求めて—」

2. 参加者の方へ

当日参加登録受付

参加登録は、7月19日（土）、20日（日）の両日ともに8：30より行います。参加申込書に必要事項をご記入のうえ、会場2階の総合受付にて当日参加費をお支払いになり、参加章、抄録集をお受け取りください。

区 分	学術大会参加費	懇親会参加費
学 会 員	8,000 円	8,000 円
非学会員	10,000 円	8,000 円
コ・デンタル	4,000 円	6,000 円
学 生	無 料	6,000 円

事前参加登録の方へ

会場2階の総合受付にて抄録集をお受け取りください。

懇親会

7月19日（土）18：30から、会場2階の「鶴の間」で開催いたします。事前登録を済ませていない方は総合受付にて当日会費をお支払いのうえ、参加章にチェックを受けてください。北海道の名産などもご用意しておりますので、ふるってご参加ください。

認定医申請ならびに更新予定の方へ

参加章ならびに認定医研修会受講証は、認定医申請ならびに更新に必要ですので、各自で保管ください。

ランチョンセミナー

会場3階「若葉の間」「青葉の間」にてランチョンセミナーを予定しております。ふるってご参加ください。

企業展示

7月19日（土）10：00～18：00、20日（日）9：00～15：00、会場2階の「双葉の間」およびホールにて企業展示を行います。皆様には各社の製品をご覧いただきたいと思っております。展示会場には、ドリンクもご用意しておりますので、どうぞお立ち寄りください。

昼食

会場はホテルとなっておりますので各種レストランが営業しております。また、会場は札幌駅と大通公園の間に位置しておりますので、近隣にも飲食店がございます。

北海道支部総会

7月20日（日）12：30～13：10に「鶴の間」にて北海道支部総会を開催いたしますので、北海道支部会員の方はお集まりください。

3. 発表の方へ

口頭発表

- 1) 発表会場は2階「鶴の間」です。
- 2) 発表時間は6分、質疑応答は3分です。時間厳守をお願いいたします。
- 3) 発表15分前に発表者は次々演者席にお着きください。
- 4) 発表の30分前までには総合受付横のパソコン受付にて試写をお済ませください。
- 5) 液晶プロジェクター1台、スクリーンは1面使用となります。35mmスライドやDVDは使用できません。
- 6) 発表データは、USBメモリのデータでお持ちいただくか、パソコン本体でお持ちください。動画を使用する場合（アニメーションを除く）やMacintoshで発表される方は、必ずご自身のパソコンをお持ちください。

【データ（USBメモリ）をお持ち込みになる場合（Windowsのみ）】

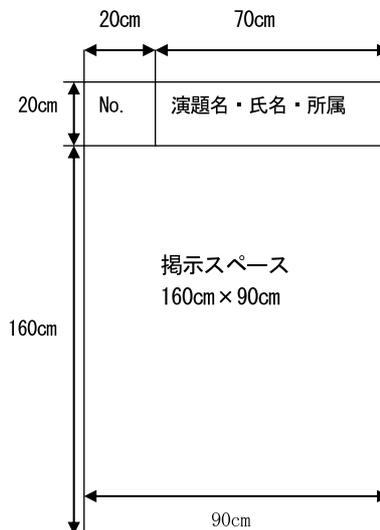
- ①お持ちいただけるメディアはUSBメモリのみです。
- ②持ち込まれるデータには当日発表されるデータ以外は入れないようにしてください。
- ③会場に設置される機材はWindows XPに対応していません。
- ④Macintoshで発表される場合および動画を使用する場合は、必ずご自身のパソコンをご持参ください。
- ⑤保存時のデータファイル名は「演題番号、演者氏名.ppt（pptx）」としてください。
- ⑥データ作成後、必ずウイルスチェックとほかのパソコンでの試写をしてください。
- ⑦使用フォントはWindows標準搭載のものをご使用ください。
- ⑧発表用データにほかのデータ（静止画・グラフなど）をリンクされている場合は、必ず元データも保存し、事前にほかのパソコンで動作確認を行ってください。
- ⑨お預かりしたメディアは、受付後ご返却いたしますが、念のため、発表時にご持参ください。発表は演台に設置されているキーボード、マウスで操作してください。発表に使用したデータは学会終了後、大会事務局にて消去いたします。

【パソコンをお持ち込みになる場合（Windows、Macintoshとも可能）】

- ①コネクタの形状は、D-sub 15ピン（通常のモニター端子）です。変換コネクタを必要とする場合は必ずACアダプターとともにご用意ください。
- ②発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が働かないように設定してください。
- ③電源のオプションを「常にオン」もしくは「プレゼンテーション」にしてください。
- ④スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ⑤ご自分のパソコン本体とともに、バックアップ用のデータ（USBメモリ）をお持ちください。
- ⑥発表30分前までに、発表者自身で発表会場のPCオペレーター席にパソコン本体をお持ちください。発表は演台に設置されているキーボード、マウスを使用してください。発表終了後、会場内のPCオペレーター席で返却いたします。

ポスター発表

- 1) ポスターは7月19日(土)・20日(日)の2日間通して展示していただきます。取り替えはございません。
- 2) ポスター展示は2階「双葉の間」およびホールとなっております。発表者は会場前の受付にて、発表者用ネームプレートを受け取り、発表時に着用してください。
- 3) ポスターの貼付、発表、撤去は下記の時間帯に行ってください。
 - ①ポスター貼付
7月19日(土) 9:00~10:00 (所定の位置に貼付願います)
 - ②ポスター討論
演題番号 P-1~P-11
7月19日(土) 14:00~14:30 3カ所同時進行いたします。
演題番号 P-12~P-22
7月20日(日) 13:20~13:50 3カ所同時進行いたします。
ポスター発表をされる方は、上記の時間に座長によるポスター討論を行いますので、ご自身のポスター前でご待機ください。発表時間は4分、質疑応答は2分です。時間厳守をお願いいたします。また、発表後も討論時間内はポスター前で待機してください。
 - ③ポスター撤去
7月20日(日) 14:00~14:30 (撤去されない場合は大会事務局で処分します)
- 4) パネルには大会事務局であらかじめ演題番号(20cm×20cm)を掲示します。
- 5) 演題名、氏名、所属(縦20cm×横70cm)は各自ご用意ください。ポスターはその下(縦160cm×横90cm)の展示スペースに展示ください。
- 6) 展示に必要なピンは大会事務局でご用意いたします。



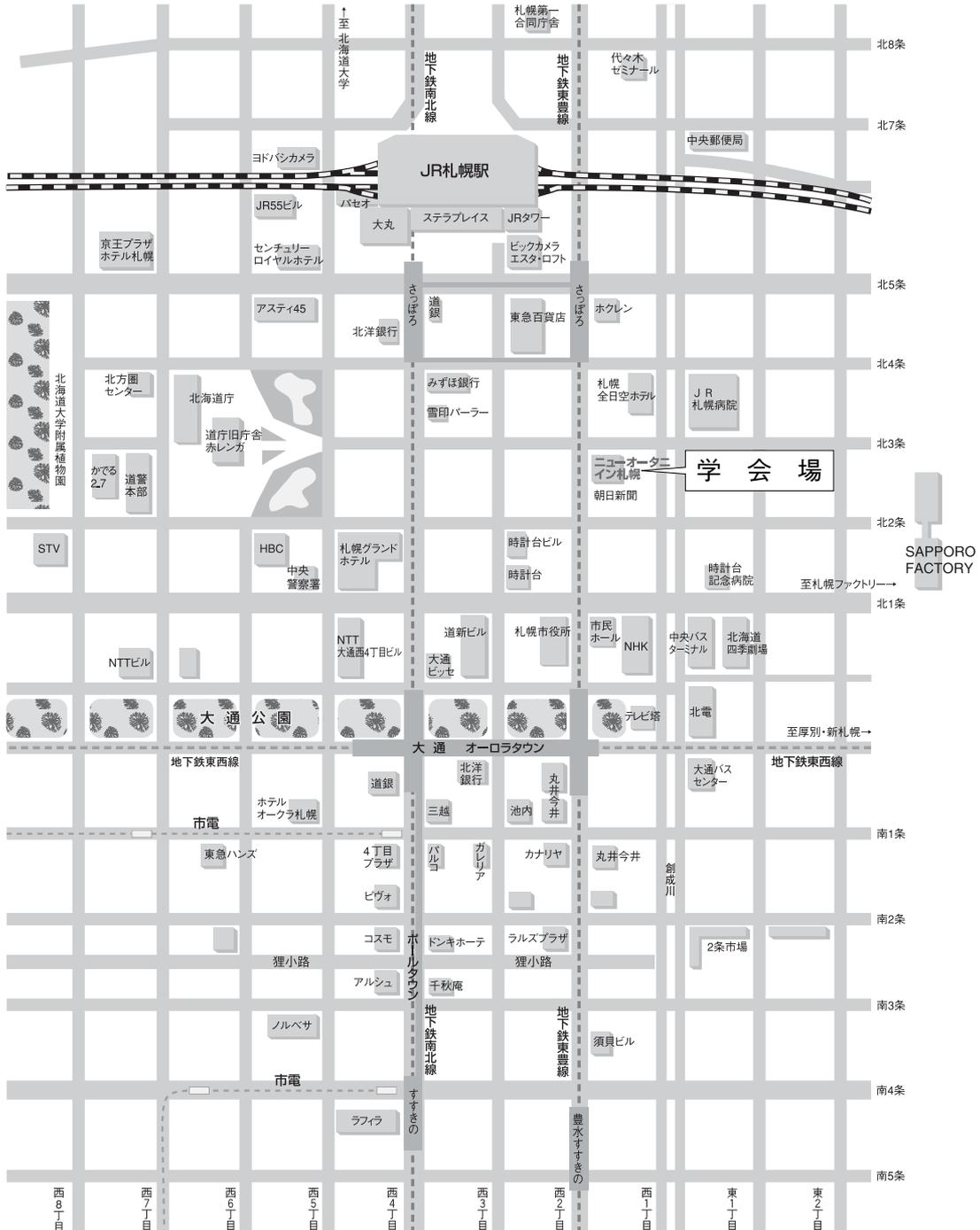
4. 座長の方へ

座長の先生におかれましては、時間厳守のうえ、活発な討論となるようお願いいたします。口頭発表ご担当の先生は、担当時間の15分前までには次座長席へお越しくください。ポスター発表ご担当の先生は、ポスター会場に討論開始時間5分前までにお越しくください。

5. 大会事務局

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢 1757
 北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野内
 第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会事務局
 担当 松原秀樹
 TEL 0133-23-2899/FAX 0133-23-2892
 e-mail jsdpa55@hoku-iryo-u.ac.jp

近郊案内図



- J Rで JR 新千歳空港より JR 札幌駅まで 40分
- お車で 新千歳空港よりホテルまで約 70分
- 徒歩で JR 札幌駅より 8分
- 地下鉄南北線札幌駅より 6分
- 地下鉄東豊線札幌駅より 3分
- 地下鉄南北線大通駅より 7分
- 地下鉄東豊線大通駅より 4分

会場案内図



第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会日程表

7月18日(金)

会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
小ホール 鶴の間 2F	13:30~14:30 認定医合同 委員会/ 各種委員会 理事會 15:00~17:00							

7月19日(土)

会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
大ホール 鶴の間 2F	9:00~9:10 開会式 9:10~11:10 口頭発表 (O-1~O-12)	11:20~12:20 学芸長講演	12:30~ 13:20 評議員会	13:20~ 13:50 総会	14:40~ 15:10 口頭発表 (O-13~ O-15)	15:20~ 16:10 特別講演1	16:20~ 17:10 教育講演	17:20~18:20 認定医研修会	18:30~20:30 懇親會			
小ホールI 双葉の間・ホール 2F	9:00~10:00 ポスター貼付	14:30~14:50 常任理事會										
小ホールII ボラリス 2F	ポスター展示											
ランチョン会場 若葉の間 3F	企業展示											
ランチョン会場 青葉の間 3F	12:30~ 13:10 ランチョン セミナー	14:00~14:30 ポスター討論 P-1~P-11										
	12:30~ 13:10 ランチョン セミナー	17:20~18:20 イブニングセミナー										

7月20日(日)

会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
大ホール 鶴の間 2F	9:00~10:40 特別講演2	10:50~12:20 シンポジウム	12:30~ 13:10 支那総会	14:00~15:00 口頭発表 (O-16~O-21)	閉会式		
小ホールI 双葉の間・ホール 2F	ポスター展示	13:20~13:50 ポスター討論 P-12~P-22	14:00~ ポスター撤去				
ランチョン会場 若葉の間 3F	企業展示						
ランチョン会場 青葉の間 3F	12:30~ 13:10 ランチョン セミナー	12:30~ 13:10 ランチョン セミナー	17:20~18:20 イブニングセミナー				

第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

7月19日(土)

9:00~9:10 開会式

越智守生 先生(第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長)

末高武彦 先生(日本歯科医療管理学会会長)

9:10~9:50 口頭発表①〔座長 池田和博〕

O-1. (9:10-9:20) 東日本大震災発生後の歯科用支援物資は被災者に行き渡ったか

○岸 光男, 相澤文恵, 鈴木るり子¹⁾, 三浦廣行²⁾, 坂田清美³⁾

岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野,¹⁾岩手看護短期大学看護学科,²⁾岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野,³⁾岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座

O-2. (9:20-9:30) 自律型ロボットを病院内で安全走行させる試みとその評価

○玉川裕夫, 野崎一徳, 廣田映二, 多賀義晃, 池田 稔¹⁾, 稲田 拓¹⁾, 森口智規²⁾, 前田芳信

大阪大学歯学部附属病院医療情報室,¹⁾株式会社日本シューター,²⁾村田機械株式会社

O-3. (9:30-9:40) 電子カルテシステムにおける診療録についての検討

—特に見読性について—

○瀧川智義, 上原 任¹⁾, 三澤麻衣子¹⁾, 宮崎真至

日本大学歯学部保存学教室修復学講座,¹⁾日本大学歯学部医療人間科学分野

O-4. (9:40-9:50) 英国・歯科医療管理団体 General Dental Council の役割について

—Continuing Professional Development—

○鶴田 潤^{1,4)}, 磯波健一⁴⁾, 荒木孝二^{2,4)}, 俣木志朗^{3,4)}, 高田和生¹⁾

東京医科歯科大学大学院¹⁾先駆的医療人材育成分野,²⁾歯学教育システム評価学分野,³⁾歯科医療行動科学分野,⁴⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部

9:50~10:30 口頭発表②〔座長 井伊健一〕

O-5. (9:50-10:00) 歯科材料管理のIT化が医院に及ぼす影響

○内野泰樹

内野歯科クリニック(大阪府八尾市)

O-6. (10:00-10:10) 日歯歯科助手資格認定講習会に送り出した院長へのアンケート結果から考えられること

○中島三晴, 長崎康俊, 鹿郷満保, 寺崎浩也, 問宮京子, 井上 泰, 澤井幸一, 遠藤則子, 藤原 潤,

高階光博, 山本昭二, 藤原浩彦, 二家本 晃, 片山繁樹, 浅川章光, 高橋紀樹

神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-7. (10:10-10:20) POS基盤型診療システムにおけるSequence of Eventsとしてのプロブレムマップ活用

に関する研究

○勝部直人, 長谷川篤司

昭和大学歯学部歯科保存学講座総合診療歯科学部門

O-8. (10:20-10:30) 歯科疾患実態調査と人口動態調査からみた高齢義歯患者の状況

○佐藤裕二

昭和大学歯学部高齢者歯科学講座

10：30～11：10 口頭発表③〔座長 村橋 護〕

O-9. (10：30-10：40)「プロフェッショナルリズム教育を考える研修会」の取り組みについて

○木尾哲朗, 永松 浩, 鬼塚千絵, 安永 愛, 田中 宗

九州歯科大学口腔機能学講座総合診療学分野

O-10. (10：40-10：50)「信頼される歯科医師Ⅱ 歯科医師の職業倫理」を用いたプロフェッショナルリズム教育ワークショップについて

○安永 愛, 永松 浩, 鬼塚千絵, 田中 宗, 木尾哲朗

九州歯科大学口腔機能学講座総合診療学分野

O-11. (10：50-11：00) 歯科医療機器産業の経済成長の方向性について

○軽部裕代

早稲田大学先進理工学研究科共同先端生命医科学専攻

O-12. (11：00-11：10) 当施設における医薬品・歯科材料管理の現状と課題

○兼田陽介^{1,4)}, 五十嵐博恵¹⁾, 平田創一郎²⁾, 藤井一維³⁾, 越智守生⁴⁾

¹⁾Uクリニック五十嵐歯科(仙台市), ²⁾東京歯科大学社会歯科学研究室, ³⁾日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科, ⁴⁾北海道医療大学歯学部クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野

11：20～12：20 学会長講演〔座長 川野正嗣〕

「改革期にある日本歯科医療管理学会」

末高武彦 先生(日本歯科医療管理学会会長)

12：30～13：10 ランチョンセミナー(若葉の間, 青葉の間)**12：30～13：20 評議員会(鶴の間)****13：20～13：50 総会(鶴の間)****14：00～14：30 ポスター発表(3グループ同時開始)****第1グループ〔座長 佐藤尚武〕**

P-1. 当地域における歯科訪問診療受診希望者に対する実態調査

○平山勝徳, 渡辺真人, 遠藤則子, 尾関由倫, 北村隆行, 近藤博希, 手塚雅順, 和田穰治, 片山正昭, 児嶋彰仁, 鈴木聡行, 富田 篤, 三橋 淳, 吉田耕一
藤沢市歯科医師会

P-2. 歯科症状有訴率と各種統計調査値の相関に関する検討

○山口撰崇^{1,2)}, 福泉隆喜^{1,3)}, 角館直樹³⁾, 唐木純一³⁾, 花谷智哉³⁾, 中原孝洋^{1,3)}, 永松 浩⁴⁾, 木尾哲朗⁴⁾, 日高勝美⁵⁾, 西原達次⁶⁾

¹⁾九州歯科大学総合教育学分野, ²⁾九州歯科大学総合診療科, ³⁾九州歯科大学北九州地区大学連携教育研究センター, ⁴⁾九州歯科大学総合診療学分野, ⁵⁾九州歯科大学口腔保健学科, ⁶⁾九州歯科大学感染分子生物学分野

P-3. チェアユニットのない診療科

○吉岡裕雄, 白野美和, 赤泊圭太, 黒川裕臣¹⁾, 関本恒夫²⁾

日本歯科大学新潟病院訪問歯科口腔ケア科, ¹⁾日本歯科大学新潟病院総合診療科, ²⁾日本歯科大学新潟生命歯学部

P-4. 高齢者の死亡年齢と直近の口腔保健状況 3. 入所時のADLと咬合支持との関連

○窪田明久, 磯谷美重, 関根 透, 小林武士, 坂本 亮, 柳澤明美, 柏木 勝, 佐藤義隆, 北村中也, 清水秋雄

口腔保健医療研究所

第2グループ〔座長 野畑貴夫〕

P-5. 福岡歯科大学口腔医療センター患者の臨床実習への協力について

○菅 亜里沙, 米田雅裕¹⁾, 原賀真理子, 藤本暁江¹⁾, 横上 悟, 山田和彦¹⁾, 石井綾子²⁾, 廣藤卓雄¹⁾, 古賀千尋

福岡歯科大学口腔医療センター, ¹⁾福岡歯科大学総合歯科学講座総合歯科学分野, ²⁾福岡医療短期大学歯科衛生学科

P-6. 歯科大学附属病院に勤務する歯科衛生士の意識調査

○内川喜盛, 安藤文人, 小川智久, 三代冬彦

日本歯科大学附属病院

P-7. 歯科衛生士教育機関における顎関節症の教育現状

○山内六男, 末瀬一彦¹⁾

朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野, ¹⁾大阪歯科大学歯科審美学室・歯科技工士専門学校

P-8. 医療コミュニケーションにおける「わかりやすい言葉づかい」に関する研究

—高等学校保健体育科教科書について—

○上原 任, 三澤麻衣子, 山崎晴美, 尾崎哲則, 鳥越有貴¹⁾

日本大学歯学部医療人間科学分野, ¹⁾鳥越歯科医院 (東京都)

第3グループ〔座長 尾立達治〕

P-9. 東京医科歯科大学歯学部附属病院における5S活動の評価結果の推移

○三浦佳子¹⁾, 月川和香奈¹⁾, 佐藤佑介²⁾, 小西富代¹⁾, 原田安子¹⁾, 深山智子¹⁾, 吉田ひとみ¹⁾, 和達礼子²⁾, 俣木志朗^{1,2)}, 嶋田昌彦^{1,2)}

¹⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院, ²⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

P-10. 病院歯科の電子カルテシステムにおける文書管理の現状と課題

○新美奏恵, 鈴木一郎

新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部

P-11. 舌小帯切除術前後のMyo Functional Therapy (MFT) 導入の効果

—舌圧測定による効果判定—

○田中聖至, 本間裕章¹⁾, 関本恒夫, 二宮一智²⁾

日本歯科大学新潟生命歯学部小児歯科学講座, ¹⁾日本歯科大学新潟病院小児歯科, ²⁾日本歯科大学新潟病院総合診療科

14:40~15:10 口頭発表④〔座長 玉川裕夫〕

O-13. (14:40-14:50) 被災地における口腔ケア推進事業の試み

○瀬川 洋^{1,2)}, 齋藤高弘²⁾

¹⁾福島県被災地口腔ケア事業推進検討会, ²⁾日本歯科医療管理学会東北支部

O-14. (14:50-15:00) 仙台市の歯科医療機関で働いているスタッフに対する意識調査

○三浦啓伸, 入野田昌史¹⁾, 高橋健一, 澤野和則, 矢尾板由紀子, 清野浩昭, 佐藤英明, 長田純一
仙台歯科医師会, ¹⁾入野田歯科医院 (仙台市)

O-15. (15:00-15:10) 成人集団における定期的歯科保健指導と口腔保健状況

—オーラルケア3ステップと口腔保健状況—

○尾崎哲則, 小山圭子¹⁾, 三澤麻衣子, 上原 任, 野々峠美枝

日本大学歯学部医療人間科学分野, ¹⁾日本口腔保健協会

15：20～16：10 特別講演1〔座長 越智守生〕

「これからの歯学教育に求められるもの
—北海道医療大学における新時代の歯科医師養成—」
斎藤隆史 先生（北海道医療大学歯学部長）

16：20～17：10 教育講演〔座長 川上智史〕

「歯科医療広告の現状と問題点」
山内六男 先生（朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野教授）

17：20～18：20 認定医研修会〔座長 笠井史朗〕

「安全・安心・信頼に根ざした医療連携」
瀬川 洋 先生（奥羽大学歯学部口腔衛生学講座教授）

17：20～18：20 イブニングセミナー〔座長 挽地俊哉〕（ポラリス）**18：30～ 懇親会****7月20日（日）****9：00～10：40 特別講演2〔座長 藤井一維〕**

「事故事例に学ぶ，医療安全の支柱—高いリスクと，信頼の中で—」
長尾能雅 先生（名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部教授）
「歯科診療所における医療安全の実際」
五十嵐博恵 先生（Uクリニック五十嵐歯科院長）

10：50～12：20 シンポジウム〔座長 松原秀樹〕

「歯科医院経営の再構築—歯科のビジネスモデルを考える—」
近藤公彦 先生（小樽商科大学大学院商学研究科 アントレプレナーシップ専攻（専門職大学院）教授）
「北海道観光と白い恋人のブランド戦略」
石水 創 先生（石屋製菓株式会社，石屋商事株式会社 代表取締役社長）

12：30～13：10 ランチョンセミナー（若葉の間，青葉の間）**12：30～13：10 支部総会（鶴の間）****13：20～13：50 ポスター発表（3グループ同時開始）****第1グループ〔座長 福澤洋一〕**

P-12. チーム歯科医療における医療従事者の意識調査

○杉本花織，雲野泰史¹⁾，佐藤 勉¹⁾，小口春久¹⁾

株式会社ジーシー，¹⁾日本歯科大学東京短期大学

P-13. 北海道医療大学病院における地域連携ワーキングスタッフの取り組み

—職業体験企画「一日歯医者さん」の概要—

○吉野夕香，池田和博¹⁾，川上智史²⁾，永易裕樹³⁾，尾立達治²⁾，岩尾一生⁴⁾

北海道医療大学病院地域連携室，¹⁾北海道医療大学歯学部高齢者・有病者歯科学分野，²⁾北海道医療大学歯学部高度先進保存学分野，³⁾北海道医療大学歯学部顎顔面口腔外科学分野，⁴⁾北海道医療大学薬学部病院薬学講座

P-14. 専門医(制度)に関する北海道支部会員の意識調査(その1)

—単純集計からみえてきたこと—

- 挽地俊哉, 馬場雅人¹⁾, 佐藤尚武²⁾, 植木沢美³⁾, 廣瀬由紀人⁴⁾, 松原秀樹⁴⁾, 越智守生⁴⁾, 川野正嗣⁵⁾, 永山正人⁶⁾

グランド歯科(札幌市), ¹⁾ばば歯科医院(札幌市), ²⁾さとうファミリー歯科(札幌市), ³⁾北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校, ⁴⁾北海道医療大学歯学部クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ⁵⁾札幌ファミリー歯科医院(札幌市), ⁶⁾永山ファミリー歯科クリニック(札幌市)

P-15. 専門医(制度)に関する北海道支部会員の意識調査(その2)

—統計分析よりみえてきたこと—

- 川野正嗣, 富田達洋¹⁾, 池田和博²⁾, 尾立達治³⁾, 武藤智美⁴⁾, 嶋村誠一郎⁵⁾, 野畑貴夫⁶⁾, 三嶋 颯⁷⁾, 川上智史³⁾, 永山正人⁵⁾

札幌ファミリー歯科医院(札幌市), ¹⁾富田歯科(札幌市), ²⁾北海道医療大学歯学部高齢者・有病者歯科学分野, ³⁾北海道医療大学歯学部高度先進保存学分野, ⁴⁾北海道歯科衛生士会, ⁵⁾永山ファミリー歯科クリニック(札幌市), ⁶⁾のはた歯科(石狩市), ⁷⁾三嶋歯科医院(岩見沢市)

第2グループ〔座長 馬場雅人〕

P-16. ヒノキチオールの *Porphyromonas gingivalis* に対する抗菌作用と口臭改善効果について

- 藤本暁江, 谷口奈央, 伊波幸作, 米田雅裕¹⁾, 山田和彦, 瀬野恵衣, 廣藤卓雄
福岡歯科大学総合歯科学講座, ¹⁾福岡歯科大学口腔医療センター

P-17. インプラント治療経験患者における患者参加型タイムアウトの導入効果

- 草野 薫^{1,2)}, 松原秀樹^{1,3)}, 赤沼正康^{1,3)}, 石川秀樹^{1,3)}, 廣瀬由紀人^{1,3)}, 五十嵐博恵⁴⁾, 永易裕樹²⁾, 越智守生^{1,3)}

¹⁾北海道医療大学歯科内科クリニック口腔インプラント科, ²⁾北海道医療大学歯学部顎顔面口腔外科学分野, ³⁾北海道医療大学歯学部クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ⁴⁾Uクリニック五十嵐歯科(仙台市)

P-18. 人間ドックにおける歯科健診の受診有無に関わる要因

- 岩田幸子, 大橋たみえ, 石津恵津子, 廣瀬晃子, 磯崎篤則
朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野

P-19. 3次元有限要素法を用いた下顎臼歯3歯欠損におけるインプラント本数および配置が垂直荷重時に骨に与える影響

- 石川昌洋, 赤沼正康, 草野 薫¹⁾, 仲西康裕, 松原秀樹, 廣瀬由紀人, 越智守生

北海道医療大学歯学部クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ¹⁾北海道医療大学歯学部顎顔面口腔外科学分野

第3グループ〔座長 柴垣博一〕

P-20. 日本歯科大学附属病院での誤飲・誤嚥事例についての分析

- 安藤文人, 内田裕子¹⁾, 小林さくら子, 石垣佳希, 大津光寛, 小林清佳, 北 大樹, 工藤奈津子, 羽村 章²⁾, 三代冬彦, 内川喜盛

日本歯科大学附属病院医療安全管理委員会, ¹⁾日本歯科大学附属病院病院業務改善支援委員会, ²⁾日本歯科大学生命歯学部

P-21. 「感染防止対策加算2」を算定する当院と加算1施設との連携に関する考察

—加算1施設主催の合同カンファランス内容の分析—

- 岩尾一生, 尾立達治¹⁾, 吉野夕香²⁾, 池田和博³⁾, 永易裕樹⁴⁾, 川上智史¹⁾

北海道医療大学薬学部病院薬学講座, ¹⁾北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野, ²⁾北海道医療大学病院地域連携室, ³⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系高齢者・有病者歯科学分野, ⁴⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野

P-22. 療養型入院高齢者および特別養護老人ホーム入居者の Oral Assessment Guide (OAG) と口腔内状況の現状報告

- 赤沼正康, 松原光代¹⁾, 松原秀樹, 石川昌洋, 仲西康裕, 草野 薫²⁾, 廣瀬由紀人, 越智守生
北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野, ¹⁾東苗穂にじいる歯科クリニック (札幌市), ²⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野

14:00~14:30 口頭発表⑤ [座長 尾崎哲則]

O-16. (14:00-14:10) 平成8~24年における歯科診療所の経営状況の変化 (日本歯科医師会 歯科医業経営実態調査結果)

- 恒石美登里¹⁾, 石井拓男^{1,2)}
¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

O-17. (14:10-14:20) 他院で受けたインプラント治療に関するトラブルのため当院を受診した患者の解析

- 原賀真理子, 米田雅裕, 横上 智, 菅 亜里沙, 古賀千尋
福岡歯科大学口腔医療センター

O-18. (14:20-14:30) 歯科医療予後不良の一判例

—上顎インプラント予後不良で4000万円の損害提訴—

- 福西啓八, 日浦成彦, 小林正三¹⁾, 西山和範²⁾, 藤田亜津美³⁾, 田中 学⁴⁾, 秋田恭宏⁵⁾, 下田久幸⁶⁾
福西歯科口腔外科 (大阪市), ¹⁾小林歯科 (大阪市), ²⁾西山歯科 (大阪市), ³⁾あづみ歯科クリニック (大阪府堺市), ⁴⁾一瀬歯科医院 (大阪市), ⁵⁾秋田歯科 (大阪市), ⁶⁾下田歯科 (大阪府堺市)

14:30~15:00 口頭発表⑥ [座長 廣瀬由紀人]

O-19. (14:30-14:40) 歯科医師国民年金基金「未加入者アンケート調査結果」について

- 片山繁樹, 塩津一郎
歯科医師国民年金基金

O-20. (14:40-14:50) 多血小板フィブリンを用いた下顎埋伏智歯抜歯術について

—105名の下顎埋伏智歯抜歯経験から—

- 江良謙次, 佐藤由佳, 佐竹麻里, 江良藍生
江良歯科医院 (山形市)

O-21. (14:50-15:00) 食品内に混入した異物の分析

- 伊藤修一, 池田和博¹⁾, 川上智史²⁾, 斎藤隆史
北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学分野, ¹⁾北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系高齢者・有病者歯科学分野, ²⁾北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野

15:00~15:10 閉会式

- 川野正嗣 先生 (第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会準備委員長)
酒井昭則 先生 (第56回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長)

大会報告

第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成26年7月19日(土)、20日(日)

会場：ニューオータニイン札幌

第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 越智守生

北海道での日本歯科医療管理学会総会・学術大会は、平成10年に北海道医療大学歯学部長でありました故松田浩一先生の下で、「高齢社会を迎える中で今後の歯科保健医療のあり方を考える」を大会テーマとして第39回大会が開催されました。その後、平成18年に本学個性医療科学センターの教授でありました川上智史先生(現：北海道医療大学歯学部高度先進保存学分野教授)の下で、「歯科医療変革の時代—新たなる旅立ち—」を大会テーマとして第47回大会が開催されました。今大会につきましては、沖縄で開催されました第53回大会での理事会、評議員会、総会にて平成26年に第55回大会として北海道で開催されることが決定しました。前年度に岐阜県で開催されました第54回大会が磯崎篤則大会長の下盛大に執り行われましたので、私どもとしましてもたいへん参考とさせていただきます本大会を開催する運びとなりました。

第55回日本歯科医療管理学会総会・学術大会は、平成26年7月18日(金)~20日(日)に北海道札幌市のニューオータニイン札幌において開催されました。夏の暑い時期に北海道で開催されるとあって多くの参加者を期待した結果、約350名の参加を得ることができました。また、12社の企業展示に加え、その他多くの企業様よりご協力をいただくことができました。参加者および多くのご協力を賜りました関係者各位にこの場をお借りして御礼申し上げます。

第55回大会のメインテーマは「活力ある歯科医療管理へ新しい成長のモデルを求めて〜」と題し、これからの歯科医療の進むべき方向性を模索するため歯科関係者にとどまらず企業経営者やビジネススクールの教授などからもご講演をいただきました。

18日(金)は各種委員会、理事会などが開催され、その後は前夜祭として「さっぽろテレビ塔」に会場を移して札幌大通公園の夜景などを楽しんでいただきました。

19日(土)は開会式より学会が開催されました。その

後は口頭発表に始まり、新学会長の末高武彦会長より学会長講演として「改革期にある日本歯科医療管理学会」が行われ、これからの日本歯科医療管理学会が進むべき新しい方向性について示されました。特別講演1では北海道医療大学歯学部長の斎藤隆史先生より「これからの歯学教育に求められるもの—北海道医療大学における新時代の歯科医師養成—」と題して、時代に即した歯科医師を養成するための方策についてご講演いただき、教育講演では朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野教授の山内六男先生より「歯科医療広告の現状と問題点」と題して、インターネットの広告や過剰な広告といった歯科医院の広告に対する規制についてご講演いただきました。また、本年度は認定医研修会が懇親会の前に開催され、奥羽大学歯学部教授の瀬川洋先生より「安全・安心・信頼に根ざした医療連携」についてご講演いただきました。その後行われた懇親会では、恒例となってきました催しとして、全国各地の役員の先生方からの協力により各地の日本酒・焼酎などが用意され会場が華やかに彩られました。さらに、北海道の海の幸や山の幸が振る舞われるなか、北海道名物のお祭り「よさこいソーラン祭り」に例年出場している、北海道医療大学よさこいソーラン祭り部による演舞が披露され、アンコールや写真撮影なども行われ会場を賑わせました。懇親会には日本歯科医学会会長の住友雅人先生や北海道歯科医師会、札幌歯科医師会、北海道歯科技工士会、北海道歯科衛生士会、北海道医療大学歯学部関係者などの役員といった多数のご来賓にご出席いただきました。

20日(日)の特別講演2では、名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部教授の長尾能雅先生より「事故事例に学ぶ、医療安全の支柱—高いリスクと、信頼の中で—」と題し、医療安全の重要性と考え方について、また、それを歯科医院で実践されている本学会認定医の五十嵐博恵先生より「歯科診療所における医療安全の実際」と題して、歯科医院における医療安全についてご講

演をいただきました。また、シンポジウムでは小樽商科大学大学院商学研究科教授の近藤公彦先生より「歯科医院経営の再構築—歯科のビジネスモデルを考える—」と題して、また、北海道を代表する石屋製菓株式会社、石屋商事株式会社代表取締役社長の石水 創先生より「北海道観光と白い恋人のブランド戦略」と題してご講演をいただきました。歯科医療関係者にとどまらず北海道唯一のビジネススクール、小樽商科大学大学院の前専攻長であられる近藤公彦先生と、小樽商科大学のビジネス

スクールでMBAを取得し北海道を代表する企業を運営されている石水 創社長より、高いブランド力を創り出す実際と歯科医院経営におけるヒントについてご教示いただきました。

今回は、酒井昭則先生（岡山県歯科医師会）の大会長の下、大会テーマを「医療管理の未来～変わりゆく診療環境の中で～」と題して、岡山市の岡山国際交流センターにおいて2015年5月29日（金）～31日（日）に開催されます。多くの先生方にご参加いただきたいと思います。